

## 共同授業とは

共同授業とは首都圏西部大学単位互換協定に加盟している28大学・短期大学(以下、「大学」と略します)が連携して授業科目(総合講義)を開設し、各大学の講師がオムニバス形式で授業を実施するものです。講義テーマは多くの学生諸氏の「自分の好きな分野の知識を広げ、教養を深めたい」という希望を考慮し、現代社会が直面している課題の中から選びました。共同授業は出席回数など一定の条件を満たせば、所属する大学の単位として認定されます。

## 共同授業参加大学 (五十音順)

麻布大学	和泉短期大学	桜美林大学	大妻女子大学	神奈川工科大学
鎌倉女子大学	北里大学	国学院大学	国士舘大学	相模女子大学
相模女子大学短期大学部		産業能率大学	松蔭大学	湘北短期大学
昭和音楽大学	昭和音楽大学短期大学部		女子美術大学	女子美術大学短期大学部
高千穂大学	玉川大学	田園調布学園大学	東京工芸大学	東京女学館大学
東京農業大学	東洋英和女学院大学	ヤマザキ動物看護短期大学		
山野美容芸術短期大学		横浜美術短期大学		

## 出願資格

単位互換協定に加盟する全ての大学の学生が対象で、所属大学の許可を得ることができれば、誰でも受講することができます。ただし、大学によっては受講条件がありますので、所属大学にご確認ください。そのほか高校生の受講も可能です(詳細は所属高校にお問い合わせください)。

## 授業料等

授業料および受講手続き費用は無料です。

## 出願から受講開始までのスケジュール

### 1. オリエンテーション

受講希望者は、所属大学で実施される共同授業に関するオリエンテーションにご参加ください。オリエンテーションは前・後期(春・秋学期)別々に個々の大学で行われますので、詳細は所属大学の教務課等にお問い合わせください。

### 2. 出願書提出締切日

受講希望者は、「共同授業・科目履修出願書」を下記期日までに所属大学窓口にご提出ください。

なお、希望者が受講定員を超えたときは受講できないことがあります。

前期：平成20年4月10日(木)

後期：平成20年6月30日(月)

### 3. 受講決定日

受講の決定は、下記期日までに所属大学から伝えられます。

前期：平成20年4月25日(金)

後期：平成20年7月18日(金)

## 授業方法

共同授業は、4つの統一テーマをそれぞれ6回のオムニバス形式で行います。授業は、各大学の講師がそれぞれの専門分野から統一テーマに沿った内容で行います。学生諸氏には、各授業の最後に簡単なアンケート等を提出していただきます。

eラーニング受講登録者であればインターネットに接続しているパソコンからいつでも受講できるeラーニング授業も平行して行います。eラーニング授業は対面式授業の2週間後に受講可能となります。

## 単位認定

単位認定(2単位)は原則として、授業出席回数によることとしています。学生諸氏は、授業日数の3分の2(4日)以上出席しなければ単位認定の対象にはなりません。アンケートは、出席確認となりますので各個人で提出下さい。

eラーニング受講生も同様ですが、アンケート提出はありません。ただし、大学によっては、eラーニング授業の受講を単位として認定することを検討中である場合もありますので、受講申込みの際に、所属大学がeラーニング受講を単位として認めているかどうかを必ずご確認ください。

## 成績の評価

協定会としては成績の評価を行いません。大学によりレポートや感想文などを課して評価を行う場合と、単位認定のみで評価を行わない場合があります。事前に所属大学にご確認ください。

## その他

「共同授業履修生証」は、首都圏西部大学単位互換協定会事務局で開講前に発行し、所属大学から交付されます。共同授業を受講する際には履修生証を必ず携帯ください。

上記のほか、eラーニング受講生には、事務局よりメールでIDとパスワード、ログインマニュアルが送付されます。

前期授業開始に「共同授業履修生証」の発行が間に合わない場合は、出願書のコピーを履修生証に替え受講してください。

共同授業に関する情報は首都圏西部大学単位互換協定会のホームページ(<http://www.shutokenseibu.ac.jp/>)に掲載します。また、所属大学に設置されている「単位互換履修生用掲示板」でもお知らせします。休講などの情報がありますので、受講前には必ずご確認ください。

## 前期授業科目

### 総合講義「異文化の理解—21世紀国際社会を生きるために—」 **eラーニングも実施**

1. 単位数 2単位
2. 開講日程 平成20年4月19日(土)～7月5日(土) 隔週土曜日 全6回開講(1回180分) (5月3日は開講しません)  
13:30～16:40 (間に10分の休憩を含む)
3. 開講会場 神奈川工科大学 B5号館 2305教室  
〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030  
TEL.046-241-1213 FAX.046-242-3737
4. 受講定員 200名(高校生30名を含む)・他にeラーニング受講100名(高校生を含む)
5. 講義日時

開講日	講義テーマ	講師	大学	専門分野
4/19	1 音楽でつながる日本とアフリカ	鈴木 裕之	国土館大学(教授)	文化人類学
5/10	2 中国人から見る日本・日本から見る中国	田 禾	松蔭大学(専任講師)	中国語学
5/24	3 ナシ(納西)族の言語と文化 —中国雲南省の現地調査から—	黒澤 直道	國學院大学(准教授)	中国語 中国少数民族
6/7	4 アメリカ先住民族:歴史・文化・政治性	ジエームス イー ロバートソン	東京女学館大学(教授)	文化人類学
6/21	5 アメリカ人の自然観 —その歴史的背景とネイチャーライティング—	黒崎 真由美	湘北短期大学(教授)	アメリカ研究
7/5	6 まとめ授業	全講師		

### 総合講義「読書で人生を豊かにするⅢ—君と読みたい本がある」 **eラーニングも実施**

1. 単位数 2単位
2. 開講日程 平成20年4月26日(土)～7月12日(土) 隔週土曜日 全6回開講(1回180分)  
13:30～16:40 (間に10分の休憩を含む)
3. 開講会場 高千穂大学 セントスクエア2階 タカチホホール  
〒168-8508 東京都杉並区大宮2-19-1  
TEL.03-3313-0146 FAX.03-3313-9034
4. 受講定員 200名(高校生30名を含む)・他にeラーニング受講100名(高校生を含む)
5. 講義日時

開講日	講義テーマ	講師	大学	専門分野
4/26	1 村上春樹『海辺のカフカ』を読む	与那覇 恵子	東洋英和女学院大学(教授)	日本近代・現代文学 沖縄文学
5/17	2 競争に勝ち抜くための知恵と工夫 —『風姿花伝』の魅力を探る—	表 きよし	国土館大学(教授)	日本の古典芸能
5/31	3 山本周五郎著『さぶ』を読む —物語文学にみる青年期の課題—	井上 大衛	桜美林大学(教授)	聖書学
6/14	4 読売新聞社協力「読書教養講座」(テーマ未定)	作家・編集者予定		
	「父と子の魂の救済の物語」を読んで考える	石郷岡 幸男	桜美林大学(准教授)	メディア(ジャーナリズム)、文章表現法
6/28	5 読書で人生は豊かになるか?	飯田 篤司	鎌倉女子大学(准教授)	宗教思想・倫理思想
7/12	読売新聞社協力「読書教養講座」(テーマ未定)	作家・編集者予定		
	6 まとめ授業	全講師		

## 後期授業科目

### 総合講義「健康を科学するⅡ」 eラーニングも実施

1. 単 位 数 2単位
2. 開 講 日 程 平成20年9月20日(土)～12月6日(土) 隔週土曜日 (11月1日は開講いたしません)  
全6回開講(1回180分) 13:30～16:40 (間に10分の休憩を含む)  
ただし、最終日は13:30～15:00(90分)でテーマ授業を行い、15:10～16:40(90分)でまとめ授業を行う。
3. 開 講 会 場 国士館大学 鶴川校舎 13号館 13304教室  
〒195-8550 東京都町田市広袴1-1-1  
TEL.042-736-2331 FAX.042-736-5483
4. 受 講 定 員 200名(高校生30名を含む)・他にeラーニング受講100名(高校生を含む)
5. 講 義 日 時

開講日	講 義 テ ー マ	講 師	大 学	専 門 分 野
9/20	1 環境・食に関わる健康リスク	太田 久吉	北里大学(教授)	衛生管理学・産業保健学 環境毒医科学
10/4	2 運動と循環器 ―基礎から緊急時まで―	窪山 泉	国士館大学(教授)	疫学
10/18	3 健康とスポーツ ―スポーツコーチングを中心に―	宮崎 光次	桜美林大学(教授)	スポーツコーチ学、運動学
11/8	4 身体疾患とパーソナリティ、ストレスの関連性について	鈴木 平	桜美林大学(准教授)	健康心理学
11/22	5 日本人の死因と生活習慣	木村 康一	山野美容芸術短期大学(教授)	公衆衛生学、健康管理学
12/6	6 足の歪みから起こる身体の障害	阿久根 英昭	桜美林大学(教授)	足の健康科学、 健康科学論
	まとめ授業	全講師		

### 総合講義「食の安全」 eラーニングも実施

1. 単 位 数 2単位
2. 開 講 日 程 平成20年9月27日(土)～12月13日(土) 隔週土曜日 (11月8日は開講いたしません)  
全6回開講(1回180分) 13:30～16:40 (間に10分の休憩を含む)  
ただし、最終日は13:30～15:00(90分)でテーマ授業を行い、15:10～16:40(90分)でまとめ授業を行う。
3. 開 講 会 場 相模女子大学 マーガレット本館3階 講義室  
〒228-8533 神奈川県相模原市文京2-1-1  
TEL.042-742-2694 FAX.042-749-2300
4. 受 講 定 員 200名(高校生30名を含む)・他にeラーニング受講100名(高校生を含む)
5. 講 義 日 時

開講日	講 義 テ ー マ	講 師	大 学	専 門 分 野
9/27	1 最近におけるサルモネラ食中毒の動向 ―特に食品安全委員会を中心として―	中村 政幸	北里大学(教授)	人獣共通感染症学 食中毒
10/11	2 食中毒からあなたを守る	鈴木 潤	麻布大学(教授)	細菌学
10/25	3 食品添加物、農薬等の安全性評価と食品表示について	金井 美恵子	相模女子大学短期大学部(教授)	食品衛生学 微生物学
11/15	4 遺伝子組換えとは何か	岡部 とし子	相模女子大学(教授)	公衆衛生学・ 分子生物学
11/29	5 クローン家畜、遺伝子組換え家畜、そして狂牛病と食の安全	東條 英昭	ヤマザキ動物看護短期大学(教授)	応用遺伝学
12/13	6 食の安全―制度としくみ、消費者の視点から考える―	久保田 裕子	國學院大学(教授)	消費者経済学
	まとめ授業	全講師		

# 総合講義「異文化の理解—21世紀国際社会を生きるために—」eラーニングも実施

## ○ 講義概要

グローバル化が進む今日、「国際化」などという言葉はごくあたりまえの日常語となっています。しかし言葉を知っていることと、実際に国際的センスを身につけていることは違います。

本コースでは異文化の中で経験を積んできた講師陣が、具体的な体験をもとにみなさんに講義をしてゆきます。地域はアフリカ、アメリカ、中国、テーマは音楽、ことば、自然観、先住民問題と多岐にわたります。異文化理解の仕方に正解はありません。それぞれの講師の話をお聞きながら、自分にあったスタイルを探ってみてください。

### 第1回 4月19日 「音楽でつながる日本とアフリカ」

国士舘大学 鈴木 裕之

世界にはさまざまなステレオタイプが存在するが、「アフリカ人は音楽が得意」というのもそのひとつである。では実際にどうかというと、たしかにアフリカ社会には音楽が根を下ろし、日々の生活の中で重要な役割を果たしている。西アフリカのマンデ社会のグリオ(語り部)を例にとり、なぜアフリカ人の生活は音楽に満ちているのかについて説明し、さらに近年日本でも流行している西アフリカのダンスやジェンベ(太鼓)をとりあげ、音楽を通しての異文化理解の可能性と問題点について考えてみる。

参考図書:特になし

### 第2回 5月10日 「中国人から見る日本・日本から見る中国」

松蔭大学 田 禾

中国人は日本と日本人をどう見ているのでしょうか。すばらしいところ、面白いところ、理解できないところなど様々な角度から、日本と日本人が中国人に与えた印象を描写してみます。そして中国人から見た日本と日本人像を通じて、具体的に「異文化」の概念を把握します。同時に、日本人と比較しながら、中国人の考え方や生活スタイルを紹介し、中国の文化への理解を深めます。また、故郷を離れて中国人が、中国国内にいた時とは異なる角度から母国を見て発見した事柄や、発展中の中国の新しい社会事情や新語なども紹介します。以上の内容を踏まえて、日中における異文化コミュニケーションを実際に体験してみましょう。

参考図書:特になし

### 第3回 5月24日 「ナシ(納西)族の言語と文化—中国雲南省の現地調査から—」 國學院大学 黒澤 直道

中国の少数民族であるナシ族の話す言葉は、チベット=ビルマ系のナシ語であり、漢民族の話す漢語(いわゆる中国語)とは全く異なる言語である。また、ナシ族は「トンバ文字」と呼ばれる独特の象形文字を持つことで知られる。講師は、1997年から2000年までの3年間、ナシ族の居住地に滞在してナシ語を学習した。この授業では、現地の多民族的な状況や、ナシ族の特徴的な文化を紹介しながら、トンバ文字などのナシ族の文化を理解するには、ナシ族の言語であるナシ語を理解することが不可欠であることを述べる。

参考図書:『ツォゼルグの物語』(雄山閣)、『ナシ(納西)族宗教経典音声言語の研究』(雄山閣)

### 第4回 6月7日 「アメリカ先住民族:歴史・文化・政治性」 東京女学館大学 ジェームス イー ロバーソン

American Indiansのことはどのぐらい知っているのでしょうか。アメリカでも、多くの人は彼らが映画で登場する人物で、過去の者であると考えがち。又、多くの人はアメリカ先住民族が馬に乗ってバッファローを狩り、アメリカを開拓している白人と戦っていった人々だと言うイメージしか持っていない。本講義では、アメリカ先住民族の歴史、文化的多様性と現代の文化・政治的抵抗について勉強することを目的にしている。さらに、日本におけるアイヌ民族の歴史・文化・政治との比較を試みていく。授業は基本的に日本語で行われるが、先生がアメリカ出身の人のため、英語の単語が多少使われる。

参考図書:ジャック・M・ウェザーフォード 小池 佑二『アメリカ先住民の貢献』パピルス(1996) ISBN-10: 4938165198  
清水 知久『米国先住民の歴史—インディアンと呼ばれた人びとの苦難・抵抗・希望』明石書店(1992)  
ISBN-10: 4750304530

### 第5回 6月21日 「アメリカ人の自然観—その歴史的背景とネイチャーライティング—」

湘北短期大学 黒崎 真由美

21世紀は自然と環境のテーマを抜きにしては語れない時代です。超大国アメリカ合衆国の場合、北アメリカの広大無辺な自然はこの国の社会と文化の形成に多大な影響をあたえてきたといえます。本講義では、アメリカ人の自然観の醸成をその歴史の中に探り、米文学の領域《ネイチャーライティング》の中に自然がどのように表現されているかを考察するものです。その過程において、日本人にとっての自然についても随時参照していきます。地球規模の環境破壊のニュースを日々目に、耳にする私たちにとって、人間と自然のよりよい関係を模索する一機会としたいと思います。

参考図書:特になし

### 第6回 7月5日

「まとめ授業」 全講師

## ○ 講義概要

高齢化社会の進展や情報技術(IT)時代の到来で、読書をめぐる状況も変化している。若者を中心にインターネットによる本の購入が拡大している一方、「本離れ」には相変わらず歯止めがかかっていない。とはいえ、本を読むことで得られる効能は、計り知れない。国語力が養われ、知識や語彙が身につくのはもちろん、人間の弱さや強さを学び、生きることの意味を知り、心の糧が得られる。いい本は面白い。そこには、この社会で生きていくために知っていた方がよいことの、すべてが詰まっている。君と読みたい本がある—2007年の読書週間の標語だった。6回にわたるこの講座の狙いでもある。

## 第1回 4月26日 「村上春樹『海辺のカフカ』を読む」

東洋英和女学院大学 与那覇 恵子

言葉にはさまざまな意味があります。時に「文学作品」と呼ばれる小説には、日常生活で使われる言葉の意味を超えた象徴性が込められていることがあります。たとえばタイトルの「海辺のカフカ」とは何でしょうか。カフカからイメージするのはチェコの作家フランツ・カフカでしょうか。それとも何か別のものでしょうか。『海辺のカフカ』ではギリシア悲劇や千夜一夜物語、源氏物語、雨月物語、夏目漱石の作品、そしてフランツ・カフカの「流刑地にて」などについて言及されています。比喩的な意味の世界とそれぞれの文学世界が関連しあう『海辺のカフカ』は、言葉にふれる楽しみと現代を生きる知恵を与えてくれます。できる限り『海辺のカフカ』上下(新潮文庫)を読んでから講義に臨んで欲しいと思います。

参考図書:加藤典洋著『テキストから遠く離れて』(講談社)、清水良典著『村上春樹はくせになる』(朝日新書)

## 第2回 5月17日 「競争に勝ち抜くための知恵と工夫 —『風姿花伝』の魅力を探る—」 国士舘大学 表 きよし

『風姿花伝』は古典文学作品で、しかも能楽論となると、読書の対象としてはもっとも敬遠されそうな作品です。ところが意外なことに、ビジネス界に根強い人気を持つ作品でもあるのです。『風姿花伝』には、世阿弥の能役者としての経験から生み出された、厳しい競争を勝ち抜くための知恵や工夫が詰まっているからなのでしょう。この講義では、世阿弥の生涯や『風姿花伝』の成立過程などを含めて、『風姿花伝』の持つ面白さを伝えたいと思います。書名くらいは聞いたことがあるという作品に触れてもらうことで、読書の幅を広げる機会になることを期待しています。

参考図書:野上豊一郎・西尾実校訂『風姿花伝』(岩波文庫)、加藤周一・表章校注『世阿弥 禅竹』(日本思想大系、岩波書店)  
横道万里雄ほか編『岩波講座 能・狂言』(岩波書店)

## 第3回 5月31日 「山本周五郎著『さぶ』を読む —物語文学にみる青年期の課題—」 桜美林大学 井上 大衛

『縦の木は残った』『赤ひげ診療譚』など映画化・テレビドラマ化されることも多い作品でよく知られる山本周五郎。その代表作の一つ『さぶ』は、そこに登場する主人公達と同じ年頃(二十歳前後)にぜひとも読むべき作品です。二十世紀の日本文学であり、十九世紀の江戸を舞台にした物語でありながら、実はギリシア古典や聖書にも通ずるモチーフとプロットを見出すことができます。つまり普遍的な要素を持っていることがこの作品の魅力です。物語というジャンルの読み方を手ほどきしながら、この作品の魅力を紹介したいと思います。

参考図書:山本周五郎『さぶ』(新潮文庫)を各自用意してください。

## 第4回 6月14日 「父と子の魂の救済の物語」を読んで考える

桜美林大学 石郷岡 幸男

「脳が死んでも体で話しかけてくる」。自ら命を絶った25歳の息子の脳死から腎提供にいたる最後の11日を克明に綴った感動の手記である柳田邦男・著『犠牲(サクリファイス) わが息子・脳死の11日』。これを読みながら、人間のいのちとは、脳死と臓器移植、家族愛などについて、受講生と一緒に考えてみたい。この物語をとおして現代人の生と死のあり方を考えるとともに、現代に生き苦悩した一人の若者の実像を知ることは、われわれに直接的には関係ないように見えても、実はいのちという根源的なところでつながっているのではないかと。下記の「参考図書」をなるべく読んで、講義にのぞんでもらえたら幸甚である。

参考図書:柳田邦男・著『犠牲(サクリファイス) わが息子・脳死の11日』(文藝春秋刊・文春文庫)

## 第5回 6月28日 「読書で人生は豊かになるか？」

鎌倉女子大学 飯田 篤司

「読書は良いことだ」「読書は人生を広げ、豊かにしてくれる」…こうした考えに疑いを挟む人は少ないでしょう。しかし歴史的に見れば、読書は必ずしもいつの時代においても推奨されたものではありませんでした。読書をする事で人はどのように変わったのでしょうか？何を得て、何を失ったのでしょうか？そして読書で人生は、どのような意味において、どのように「豊か」になったのでしょうか？この講義では哲学的な視点から、こうした読書することの意義について、改めて考えていきたいと思ひます。

参考図書:プラトン『パイドロス』(岩波文庫)・M. マクルーハン『グーテンベルクの銀河系』(みすず書房)

## 第6回 7月12日

「まとめ授業」全講師

# 総合講義「健康を科学するⅡ」 eラーニングも実施

## ○ 講義概要

本講座は、健康を大きなテーマとして、ヘルシーワーク、ヘルシーライフ、健康食品など健康生活に関する問題、心理行動特性や心理社会的ストレスなど心理社会的要因がもたらす健康への影響、日本人の死因の変遷と生活習慣との関係、脚を組んだり横に投げ出したり何気ない日常の動作がもたらす身体への影響、そして生理学的な立場から運動と心肺機能の関係や心臓停止に対する蘇生法、健康維持増進のための運動方法など、衛生管理学、健康心理学、公衆衛生学、足の健康科学、疫学、運動学などの分野から、健康について学習する。

### 第1回 9月20日 「環境・食に関わる健康リスク」

北里大学 太田 久吉

職場の諸因子や生活環境汚染による健康障害が、職業病や公害病として社会問題となった。しかし、今日では、ヘルシーワーク、ヘルシーライフ、健康食品と職場でも地域の日常生活においても健康志向が強くなり、運動習慣と共に減農薬野菜、健康補助食品など、よりよい健康確保のための関心が高まっている。ところがその反面で、食品中の化学物質の汚染や残留性、食品の不適切な取り扱いについても問題が生じ、ますます食の安全安心に関心が高まっている。日常生活における環境や食の安全・安心に関する問題をどの様に捉え、考えるか、内分泌攪乱作用が指摘される化学物質を含め、健康リスクをどの様に考えるのかについて医療系健康科学の視点から環境と健康について話をする予定です。

参考図書:特になし

### 第2回 10月4日 「運動と循環器 —基礎から緊急時まで—」

国土館大学 窪山 泉

運動では、特に呼吸器と循環器の機能が重要である。今回、運動時の心臓の機能を中心に、生理学的な基礎から主な疾患と緊急時の対応までを考える。基礎では、冠動脈や弁など心臓の解剖の特徴を把握し、安静時と運動時の循環動態を心臓と血管系の面から考察する。心筋梗塞や冠動脈走行異常など運動時の突然死の原因となる主な疾患を学ぶ。更に緊急時の対応として、心肺蘇生法CPRとAEDについて考える。

参考図書:特になし

### 第3回 10月18日 「健康とスポーツ —スポーツコーチングを中心に—」

桜美林大学 宮崎 光次

WHO(1946)の定義によれば「健康とは、身体的、精神的、社会的に完全に良好な状態であり、単に疾病や病弱でないというだけではない」とされています。つまり、健康とは、身体の問題だけでなく、心、人との係わりなどの側面からも吟味しなければなりません。そこで、本講義では、スポーツコーチングの立場から、健康で充実した毎日を送るために、如何にしてスポーツに取り組むかを考えていきます。また、より効率の良い動作、理に適った動きについて考え日常生活において、健康の維持、増進に繋がるヒントを見つけていきます

参考図書:特になし

### 第4回 11月8日 「身体疾患とパーソナリティ、ストレスの関連性について」

桜美林大学 鈴木 平

身体疾患の要因として心理社会的要因も注目されるようになってきた。心理社会的要因とは、パーソナリティ(心理行動特性)や心理社会的ストレス、ライフスタイルなどの問題である。例えば、三大生活習慣病(ガン、心筋梗塞、脳卒中)という言葉があるが、生活習慣とは我々の日常生活そのものであり、我々のパーソナリティ、心理社会的ストレス、あるいはストレスへの対処や社会的支援(ソーシャルサポート)などの心理学的な問題と切り離して考えることはできないのである。講義では、冠状動脈疾患(狭心症・心筋梗塞)とガンを取り上げ、心理社会的要因との関連性を紹介したい。

参考図書:春木 豊・森 和代・石川利江・鈴木 平(共著)『健康の心理学』(サイエンス社)

### 第5回 11月22日 「日本人の死因と生活習慣」

山野美容芸術短期大学 木村 康一

かつて、わが国の死亡原因の第1位が結核だった感染症の時代から、次第に疾病構造が変わり、現在では、悪性新生物、心疾患、脳血管疾患がその約60%を占める、生活習慣病の時代になったといえます。すなわち、生活習慣の改善こそが、健康づくりのために求められる時代になったといっても過言ではありません。本講義では、こうした死亡原因を切り口として、生活習慣を考えたいと思います。また年齢別の死亡原因をみることによって、年齢ごとの健康の課題を探ってみようと思います。

参考図書:特になし

### 第6回 12月6日 1コマ目 「足の歪みから起こる身体の障害」

桜美林大学 阿久根 英昭

脚を組んだり横に投げ出したりする何気ない日常生活での動作、野球での右投げ右打ちの側性の運動が、骨盤を歪め、さらに股関節の転移によって数センチの左右脚長差、そして腰痛、膝痛、捻挫などのスポーツ障害を引き起こす原因になることを知っていましたか。本講座では、足底圧力測定装置(FPS)で測定した足型を基に、「足から起こる身体の障害」のメカニズムについて学習し、さらに一分間でできる脚長調整法を体験してもらいたいと考えています。

参考図書:特になし テキスト:自作のプリント使用

### 2コマ目 「まとめ授業」 全講師

# 総合講義「食の安全」 eラーニングも実施

## ○ 講義概要

食を取り巻く環境は大きく変化しており、細菌やウイルスによる食中毒に加え、食品表示問題、グローバル化に伴い増加した輸入食品に由来する問題など、新聞やテレビなどメディアに取り上げられる機会が増えています。この講義では食に関連した最近の話題を取り上げ、その基礎からわかりやすく説明します。さらに、これらの科学的な知見をもとに、どのような基準や制度が導入され、食の安全を確保しようとしているか、消費者の視点から食の安全はどのように考えられているのか、現状を認識し、自身で食の安全を考えるための情報を提供します。

### 第1回 9月27日 「最近におけるサルモネラ食中毒の動向—特に食品安全委員会を中心として—」

北里大学 中村 政幸

最近、食の安全に対する関心が高まっており、その対策が急務である。食の安全の中で、不幸にも死者が出ることもある食中毒は、非常に重要であり、その対策では、生産・加工・流通・消費の各段階でそれぞれが責任を持つことが必須とされてきている。最近、内閣府食品安全委員会の微生物・ウイルス調査会において、カンピロバクター、サルモネラ、大腸菌O157、ノロウイルス食中毒について、対策の要であるリスク評価を実施しつつある。そこで、これらのうち、サルモネラに関する食品安全委員会の最近の活動を紹介しつつ、上記の食中毒対策について述べる。

参考図書: 特になし

### 第2回 10月11日 「食中毒からあなたを守る」

麻布大学 鈴木 潤

“食中毒なんて自分とは関係ない話”なんて思っていないですか？でも食中毒は何も食品メーカーや飲食店等によるものばかりではありません。家庭での発生も見逃すことはできません。食中毒の原因は9割以上が細菌性の食中毒です。ここでは肉眼では見えない手強い敵“食中毒菌”にスポットをあてます。食中毒菌の産生する主な病原因子である「細菌毒素」についてその構造と機能を知り、予防法やかかったときの対処法などを考えてみましょう。ここでは食中毒を予防する魅力的ないくつかの食材の働きについても最近の知見を交えてお話しします。

参考図書: 頼 淳彦著『細菌毒素』 (共立出版)

### 第3回 10月25日 「食品添加物、農薬等の安全性評価と食品表示について」

相模女子大学短期大学部 金井 美恵子

平成18年度における日本の食料自給率はカロリーベースで39%となり、私たちの食生活は輸入食品に依存して成り立っているといっても過言ではない状況です。

この講義では、食品の安全・安心が強く求められるなかで、消費者の関心事の一つである食品添加物、農薬等の安全性評価について紹介するとともに、発色剤として利用されている「硝酸塩・亜硝酸塩」を例にあげてその実態(ADIとの関係など)について考えてみたいと思います。また、輸入食品の現状(検疫、輸入食品検査等)と食品添加物表示について講述します。

参考図書: 『食品衛生学雑誌』 ((社)日本食品衛生学会)、『食品衛生研究』 ((社)日本食品衛生協会)

### 第4回 11月15日 「遺伝子組換えとは何か」

相模女子大学 岡部 とし子

最近、身近な食品で「遺伝子組換えでない」という表示を目にすることがしばしばあります。この講義では、遺伝子組換えとは何か、その基礎を講義するとともに、遺伝子組換え作物が作られるようになった背景を説明し、我が国では遺伝子組換え作物の安全性審査はどのように行われ、現在どのような遺伝子組換え作物の安全性審査が終了しているのかを紹介いたします。さらに、遺伝子組換え作物に関する学術雑誌等に報告された最近の論文を紹介し、様々な視点から遺伝子組換え作物に関する情報を提供します。

参考図書: 特になし

### 第5回 11月29日 「クローン家畜、遺伝子組換え家畜、そして狂牛病と食の安全」

ヤマザキ動物看護短期大学 東條 英昭

ブタやウシなどの家畜が生産する肉や乳は、動物性タンパク質の重要な供給源であるだけでなく、私たちの食生活を豊かにしてくれます。近年、家畜の生産性を高めるために、バイオテクノロジーを応用してクローン家畜や遺伝子組換え家畜を作製し利用する研究が世界的に進められています。講義では、このようなバイオ家畜はなぜ必要なのか、どのような技術が応用されているのか、また、それらの安全性について解かり易く解説します。ところで、一時期世界的なパニックを引き起こした狂牛病(BSE)は、現在なお消費者にとって大きな関心事です。そこで、BSEはなぜ起こるのか、また、食の安全とどのように関わっているかを併せて講義します。

参考図書: 東條英昭著『ブルーバックス動物をつくる遺伝子工学』(講談社 1996年)

東條英昭著シリーズ応用動物科学/バイオサイエンス『トランスジェニック動物』(朝倉書店 2004年)

東條英昭、佐々木義之、国枝哲夫編『応用動物遺伝学』(朝倉書店 2007年)

### 第6回 12月13日 「食の安全—制度としくみ、消費者の視点から考える」

#### 1コマ目

國學院大学 久保田 裕子

食べものは、その時代、民族や文化、さらには調理法や食べ方によって変化します。現代日本の社会では、市場経済における「商品」として食べものが扱われ、そしてそれを食べる人は「消費者」として購入することで食生活が成り立っています。食べものは、物自体であると同時に、その時代・文化における生産—流通—(販売)—消費—廃棄という食料供給システムや、たとえば表示方法の決まりのような食品に関わる多方面からの政策・しくみに規定されているといえます。現代の食の安全に関する諸政策、そしてまた、現代の消費者がおかれている位置や、消費者の視点から取り組まれてきた消費者運動などを概観しながら、現代の消費者にとっての食の安全を考えてみましょう。

参考図書: 国民生活センター編『消費者運動50年—20人が語る戦後の歩み』(ドメス出版)

#### 2コマ目 「まとめ授業」 全講師